



「スマートデバイス供給基地」「国際的のものづくりの課題解決基地」SUWAで開催!

諏訪の技術が、世界を変える。

2025.6.26thu.27fri.28sat.
10:00-16:00 [最終日のみ 15:00 終了]

実施報告書

2025年12月

諏訪圏工業メッセ実行委員会

第5ステージ<2022～2026>テーマ 未来志向企業の創造[新たなメッセプラットフォーム]

■開催名 諏訪圏工業メッセ2025

■期間 6月26日(木) 10:00～16:00

27日(金) 10:00～16:00

28日(土) 10:00～15:00

■会場 岡谷市民総合体育館(岡谷市南宮3-2-1)

テクノプラザおかや(岡谷市本町1-1-1)

■内容 ◆展示セッション ◎加工技術ゾーン

◎電気・機械・光学ゾーン ◎ソリューションゾーン

◎連携ゾーン ◎企画テーマ

◆特別企画 ◎諏訪圏「ものづくり歴史展」～諏訪のものづくりDNA～

◎目指せ!未来のものづくり人(びと)～諏訪のものづくりの歴史と技術を知る～

◆プレゼンテーションコーナー ◆家族ものづくり体験コーナー

◆記念講演会、セミナー ◆工場見学ツアー

■主催 諏訪圏工業メッセ2025実行委員会

[構成団体] 岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、岡谷商工会議所、
諏訪商工会議所、茅野商工会議所、下諏訪商工会議所、富士見町商工会、原村商工会、
長野県、長野県産業振興機構、日本貿易振興機構(ジェトロ)長野貿易情報センター、
長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、公立諏訪東京理科大学、八十二銀行、
諏訪信用金庫

■主管 NPO諏訪圏ものづくり推進機構

■特別共催 信濃毎日新聞社

■共催 長野日報社

■特別協賛 (株)キッツ、京セラ(株)、セイコーエプソン(株)、TPR(株)

■協賛 NTPトヨタ信州(株)、(株)エビデント長野、(株)国興、サンゴバン(株)、日本たばこ産業(株)、
(株)日本ピスコ、野村ユニソングループ、(株)ピーエムオフィスエー

■協力 上田プラスチック(株)、信越空調(株)

■後援 関東経済産業局、日本商工会議所、日本政策金融公庫、長野県信用保証協会、
長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、信州大学、諏訪地域金融団、
諏訪地方観光連盟、日本経済新聞社松本支局、日刊工業新聞社、市民新聞グループ、
SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、NHK長野放送局、LCV



■展示セッション会場図 岡谷市民総合体育館

●展示会場(西)

西体育館<1F>



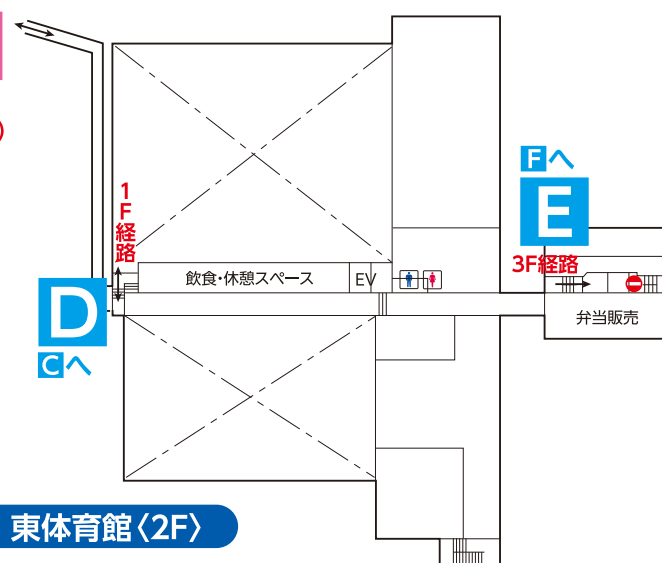
●展示会場(東)

東体育館<1F>

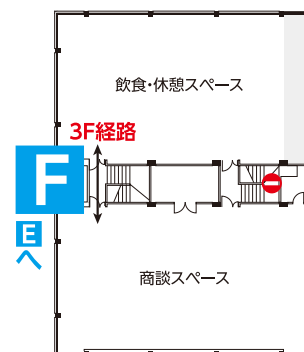


Aへ B
西体育館⇄
東体育館(2F)

東体育館<2F>



東体育館<3F>



実施概要

出展社リスト《五十音順》 西＝岡谷市民総合体育館 展示会場《西》、東＝岡谷市民総合体育館 展示会場《東》、テークノプラザががや

※2025年6月16日現在 ※最新データは、ホームページにてご確認ください。

加工技術ゾーン

西 086	アリマックス㈱	伊那市
東 205	㈱アルプスツール	坂城町
西 009	㈱伊藤製作所	松本市
東 206	㈱稲田製作所	長野市
西 048	㈱牛越製作所	岡谷市
西 020	㈱エイテックデザイン	飯田市
西 004	㈱江口技研	飯田市
西 107	㈱SIモデル	松本市
東 226	㈱Sプラン	岡谷市
西 066	㈱エフ・パッケージ	松本市
西 002	㈱エムケーセラ	豊丘村
西 111	㈱エルグ	群馬県
東 209	㈱オーテック	群馬県
東 210	岡谷セイケン㈱	岡谷市
西 010	岡谷精密工業㈱	岡谷市
西 110	岡谷熱処理工業㈱	岡谷市
西 113	㈱CATORCE	上田市
西 056	㈱金井精密	諏訪市
西 073	カブトプラテック㈱	茨城県
東 225	㈱木村鋳造所	静岡県
西 043	㈱共栄製作所	岡谷市
西 043	キョウエイ・テクノワーク㈱	岡谷市
西 076	共栄電工㈱	岡谷市
西 008	㈱共進	諏訪市
西 087	協和ダンボール㈱	安曇野市
西 021	キングパーツ㈱	広島県
西 025	㈱キンボイメタルテック	飯田市
西 115	㈱クレール	神奈川県
西 042	㈱グローリー	南箕輪村
西 038	クロダ精機㈱	豊丘村
西 075	㈱ケーランドケー	諏訪市
西 018	㈱ゲートジャパン	京都府
西 031	㈱小林溶工	上田市
東 224	㈱駒ヶ根電化	駒ヶ根市
西 033	㈱小松精機工作所	諏訪市
西 052	㈱小松プレジション	岡谷市
西 118	サンエス潤滑㈱	箕輪町
西 064	サンゴバン㈱ 諏訪工場	原村
東 220	サンリツテックノ㈱	山梨県
東 221	㈱シミズ	岡谷市
西 029	㈱シュタール	諏訪市
西 024	シントク㈱	諏訪市
西 007	新和工機㈱	茅野市
西 003	㈱シギムラ精工	岡谷市
西 027	㈱隅田鋳造製作所	大坂府
西 058	住友電工オプティフロンティア㈱	富士見町
西 005	諏訪金属㈱	諏訪市
西 043	㈱スワコアセンブリー	諏訪市
西 055	㈱スワコー	岡谷市
西 049	㈱大東製作所	諏訪市
西 046	大明精機㈱	伊那市
西 034	㈱ダイヤ精機製作所	岡谷市
西 016	太陽工業㈱	諏訪市
西 015	太陽メカトロニクス㈱	諏訪市
西 006	高島産業㈱	茅野市
東 214	㈱タカノ	群馬県
西 085	タカヤマメカニカル㈱	茅野市
東 219	田代電化工業㈱	山梨県
東 204	㈱中部テクノ	岡谷市
西 119	千代田交機㈱	東京都
西 116	土田工業㈱	新潟県
西 028	鶴岡発條㈱	山形県
西 044	TPR㈱	岡谷市
西 035	㈱テグ・ミサワ	伊那市
西 112	東商技研工業㈱	新潟県
西 036	㈱東信鋼鉄	箕輪町
西 014	㈱東陽	塩尻市
西 065	東洋化学産業㈱	諏訪市
西 032	㈱関一精機	松本市
西 054	豊田化工㈱	諏訪市
西 117	長岡石油㈱	新潟県
西 023	㈱長野サンコー	諏訪市
西 109	長野ドライルーブ㈱	箕輪町
西 001	㈱ナショナルツール	茅野市
西 017	ナサン機工㈱	茅野市
東 211	㈱ニシキ精機	岡谷市
東 207	日本精機工業㈱	諏訪市
西 017	野村ユニオン㈱	茅野市
西 045	㈱ハイライト	茅野市
東 244	hakkai㈱	新潟県
西 019	㈱ハマツール	茅野市
西 040	㈱ビー・エー・イー	飯田市
西 095	㈱ビー・エム・オフィスエー	茅野市
西 057	㈱平出精密	岡谷市
東 212	㈱平林精機	諏訪市
西 026	HILLTOP㈱	京都府
東 223	㈱ブリテック	茅野市
東 218	㈱プロシード	岡谷市
東 215	㈱菅工業所	上田市

西 041	㈱松澤製作所	池田町
西 108	㈱丸眞製作所	岡谷市
西 108	㈱丸眞テック	塩尻市
西 108	㈱丸眞熱処理工業	山梨県
西 108	㈱まるしんホールディングス	岡谷市
西 050	㈱丸高製作所	岡谷市
西 011	㈱ミクロ発條	諏訪市
西 059	㈱ミスズ工業	諏訪市
西 059	ミスズ工業(香港)㈱	中国
西 059	明思作機電(無錫)有限公司	中国
西 047	㈱ミゾグチ	岡谷市
東 213	三星ダイヤモンド工業㈱	飯田市
西 077	㈱ミマキエンジニアリング	東御市
東 216	宮坂ゴム㈱	茅野市
西 114	㈱宮原酸素	塩尻市
西 053	㈱みやま	茅野市
西 022	㈱ミライ化成	千曲市
西 012	㈱ヤマザキアクティブ	坂城町
西 039	㈱ ヤマト	諏訪市
東 208	山二発條㈱	岡谷市
西 030	㈱ウオホク	駒ヶ根市
西 013	㈱横浜ネプロス	神奈川県
西 037	㈱吉見鋳金製作所	上田市
西 051	㈱LADVIK	諏訪市
西 074	Liberte	岡谷市

電気・機械・光学ゾーン

東 152	アイエムティー㈱	和歌山県
東 161	㈱アルゴル	南箕輪村
西 121	イグス㈱	東京都
西 120	YITOAマイクロテクノロジー㈱	山梨県
東 139	㈱AOI開発センター	岡谷市
東 136	イービー・エヌ㈱	岡谷市
東 217	㈱エグロ	岡谷市
東 222	㈱エス・イー・エム	諏訪市
東 159	㈱エビデント	長野市
東 159	㈱エビデント長野	長野市
東 137	㈱エルコム	伊那市
東 227	㈱オーグ製作所 諏訪工場	茅野市
東 232	カザマエンジニアリング㈱	岡谷市
東 231	北村機電㈱	茅野市
東 142	㈱キッツ	茅野市
東 142	㈱キッツマイクロフィルター	茅野市
東 142	㈱キッツメタルワークス	茅野市
東 171	京セラ㈱ 長野岡谷工場	岡谷市
東 169	㈱協和富士	山梨県
東 157	コーデンシDH㈱	諏訪市
東 146	㈱コガネイ	駒ヶ根市
東 192	㈱コガネイモールド	佐久市
東 177	越川工業㈱	岡谷市
東 165	㈱国興	諏訪市
東 190	コニカミノルタ㈱	東京都
東 191	㈱コニカミノルタサプライズ	長野市
東 155	㈱サスナカ	岡谷市
東 150	㈱ジーエム制御設計	岡谷市
東 145	㈱シービーエス	茅野市
東 167	㈱志賀野シーケンス	南箕輪村
東 138	シナノカメラ工業㈱	松本市
東 154	信濃電材㈱	岡谷市
東 163	㈱ジャパンマグネット	諏訪市
東 238	㈱翔陽	兵庫県
東 168	信英蓄電器箔㈱	南箕輪村
東 175	信州電機産業㈱	松本市
東 228	㈱信陽精機製作所	飯田市
東 160	㈱諏訪三社電機	茅野市
東 230	㈱セルコトロン	上田市
東 162	㈱大門製作所	坂城町
東 141	㈱ダイウ工業	岡谷市
東 149	㈱タクト	茅野市
東 166	㈱ちの技研	茅野市
東 172	テクノエクスル㈱	須坂市
東 237	㈱デジタル・スパイス	諏訪市
東 156	東京モーターロニクス㈱	御代田町
東 173	㈱トーエネック	長野市
東 158	㈱永田製作所	岡谷市
東 189	㈱日本ビスコ	岡谷市
東 140	日本ミクロン㈱	岡谷市
西 124	㈱ノアテック	諏訪市
西 123	ハイウイン㈱	上田市
東 229	日川電機㈱	山梨県
東 236	㈱南深井製作所	茅野市
東 143	プレマテック㈱	茅野市
東 233	㈱Henry Monitor	諏訪市
東 234	㈱マグナ	東京都
東 235	㈱マコモ研究所	箕輪町
東 153	マルゴ工業㈱	岡谷市
東 174	丸文通商㈱	松本市
東 151	マルヤス機械㈱	岡谷市
東 147	ミクナスファインエンジニアリング㈱	岡谷市
東 239	㈱ムラコシ機	東京都

東 148	㈱ユーション	諏訪市
東 170	ユニバース㈱	東京都
東 176	吉澤精機工業㈱	岡谷市
東 164	㈱ライト光機製作所	諏訪市
東 144	WashiON㈱	下諏訪町

ソリューションゾーン

西 071	㈱アイ・コーポレーション	岡谷市
東 246	㈱アドメテ	茅野市
東 242	アルティメイトプロジェクト㈱	諏訪市
東 249	イー・ジョシステム㈱	諏訪市
西 127	㈱イシダ	長野市
西 080	㈱イツミ	原村
西 084	アイデアシステム㈱	岡谷市
西 072	エア・ウォーター東日本㈱	松本市
東 248	㈱エクス	大阪府
西 101	NSW㈱	山梨県
西 089	㈱エンジョイワークス	岡谷市
西 069	岡谷酸素㈱	岡谷市
東 243	関東情報産業協同組合	東京都
西 100	キッセイコムテック㈱	松本市
西 098	キャディット・プロジェクト㈱	岡谷市
西 094	国立高専機構 長野高専	長野市
西 126	㈱サリューション	伊那市
西 088	㈱サトー	松本市
西 092	㈱シエルシステム	松本市
西 091	㈱システムプラン	箕輪町
西 079	信濃毎日新聞㈱	諏訪市
西 078	㈱信州タフエイ	諏訪市
東 240	諏訪市教育委員会	諏訪市
西 082	中央印刷㈱・㈱中央企画	岡谷市
西 093	㈱DigitWorks	長野市
西 099	㈱電算	長野市
西 083	常盤産業㈱	茅野市
西 081	㈱豊島屋	岡谷市
西 105	長野県岡谷技術専門校	岡谷市
東 241	長野県岡谷工業高等学校	岡谷市
西 104	(一社)長野県発明協会	岡谷市
東 245	(一社)長野県薬剤師会	松本市
西 070	㈱長野日報社	諏訪市
西 090	長野日本ソフトウエア㈱	諏訪市
西 068	㈱中村塗装店／中村コーテック	岡谷市
西 067	日刊工業新聞社	長野市
西 103	(一社)日本品質保証機構	東京都
西 096	㈱ニュービーク	岡谷市
東 247	㈱原製作所	上田市
西 097	㈱フォーチュン	茅野市
西 106	㈱マイクロジェット	塩尻市
西 102	㈱マクワカ	神奈川県
西 125	㈱Leaner Technologies	東京都

連携ゾーン

東 194	㈱I・N・T	小諸市
東 192	会津産業ネットワークフォーラム	福島県
東 200	㈱アイテック	長野市
東 200	㈱赤羽製作所	長野市
東 179	㈱アドライズ	下諏訪町
東 184	㈱いししま	茅野市
東 180	㈱イツミ	原村
東 186	㈱イナック	宮田村
東 179	入ー通信工業㈱	下諏訪町
東 179	㈱インテグリティ	下諏訪町
東 188	インダストリーネットワーク㈱	岡谷市
東 199	上田市商工会工業部会	上田市
東 185	㈱牛山製作所	富士見町
東 183	英幸テックノ㈱	諏訪市
東 183	㈱エー・アイ・エヌ	諏訪市
東 179	㈱エスク	下諏訪町
東 199	㈱エスケー精工	上田市
東 181	岡谷市	岡谷市
東 182	岡谷シルクブランド協議会	岡谷市
東 200	尾名高光学	長野市
東 201	オリオンオートクラフト㈱	千曲市
東 181	㈱河西鉄工所	岡谷市
東 200	㈱河川工業	長野市
東 194	㈱キザキ	小諸市
東 201	㈱南北村工業	千曲市
東 179	㈱共進精工	下諏訪町
東 201	クリエティブフーズ㈱	千曲市
東 187	㈱コウ・キタダ建築設計工房	原村
東 178	㈱信越福山通運㈱ 諏訪支店	諏訪市
東 132	公立諏訪東京理科大学	茅野市
東 194	小諸商工会議所	小諸市
東 201	サンケン工業㈱	千曲市
東 179	㈱サンセイコンピュータシステム	下諏訪町
西 128	㈱サンプライト	福島県
東 186	㈱サンポー	駒ヶ根市
東 133	国立大学法人 信州大学	松本市
東 180	シシメー工業㈱	原村
東 185	㈱スター精機	富士見町

東 187	㈱諏訪機械製作所	岡谷市
東 183	諏訪市	諏訪市
東 196	諏訪信用金庫	岡谷市
東 185	SEIMITSU FUJIMI	富士見町
東 179	㈱セリオテック	諏訪市
東 179	第一商工㈱	岡谷市
東 199	第一通商㈱	上田市
東 135	拓殖大学産学連携研究センター	東京都
東 200	㈱南竹入自動車 ICT事業部	長野市
東 181	武居ワークス	岡谷市
東 200	長野町役場	長野市
東 200	㈱長野目立加工所	長野市
西 129	玉川エンジニアリング㈱	福島県
東 201	千曲市産業支援センター	千曲市
東 184	茅野・産業振興プラザ	茅野市
東 184	茅野商工会議所	茅野市
東 183	CHAANY	諏訪市
東 181	㈱都波岐精工	岡谷市
東 181	㈱D.R Pocket	岡谷市
東 202	DTT研究会	諏訪市
東 198	㈱長野銀行	松本市
東 195	長野県信用組合	長野市
東 187	長野県中小企業家同友会 諏訪支部	諏訪市
東 134	長野県南信工科短期大学校	南箕輪村
東 187	㈱ニシキ精機	岡谷市
西 130	西田精機㈱	福島県
東 184	㈱ニチカ	茅野市
東 193	日本電磁測器㈱	箕輪町
東 179	日本ナレッジ㈱	下諏訪町
東 184	㈱ノア	茅野市
東 201	㈱ハイテック	千曲市
東 197	㈱ハ十二銀行	岡谷市
東 201	㈱ハ光	千曲市
東 180	原村商工会工業部会	原村
東 193	㈱パンパー	箕輪町
東 184	㈱富士マーク	茅野市
東 200	㈱友友社	長野市
東 185	㈱ベック	富士見町
西 131	㈱マコト精機	福島県
東 180	MASA DESIGN	原村
東 179	㈱増澤製作所	下諏訪町
東 187	㈱マルキュー	下諏訪町
東 199	丸子工業3団体	上田市
東 199	丸子工業振興会	上田市
東 199	丸子テクノネット	上田市
東 187	㈱マルジョウアルマイト	諏訪市
東 183	㈱丸安精機製作所	諏訪市
東 201	㈱ミスズ	千曲市
東 193	箕輪町役場	箕輪町
東 185	みやま工業㈱	富士見町
東 199	ミヨシ精機工業㈱	上田市
東 185	㈱明工精機	富士見町
東 185	㈱メタル工房	富士見町
東 185	㈱メック	富士見町
東 179	ものづくり支援センターしもすわ	下諏訪町
東 201	㈱森川産業	千曲市
東 181	㈱山田治工具製作所	岡谷市
東 181	㈱山田スポーツ	岡谷市
東 181	㈱ヤマダプレス	岡谷市
東 179	大和電機工業㈱	下諏訪町
東 193	㈱山彦化成工業	箕輪町
東 200	㈱ワークソリューション	長野市

企画テーマ

■成長分野の展開促進

東 250	長野県におけるスタートアップ支援の取組み	諏訪市
東 251	中小企業の技術支援拠点	
【長野県工業技術総合センター】		
西 063	長野県航空機産業振興の取組み	
東 203	長野県産業振興機構グリーンインノベーション	
西 060	日本マイクロソフト㈱	

■国際競争力の強化

西 062	海外各国の展示	
西 061	ジェトロ 諏訪支所	

その他

テ 企画	信大諏訪園サイトオフィス特別展	
東 企画	諏訪園の企業が開発した製品の実演	
テ 企画	目指せ!未来のものづくり人(びと)	
～諏訪のものづくりの歴史と技術を知る～		
主催	ビジネスサポートコーナー	
西 主催	プレゼンテーションコーナー	
主催	商談コーナー	
主催	受付	
主催	宅配	
東 主催	お土産販売	

実施概要

記念講演会

定員250名

【日 時】6月27日 17:00～18:00

【会 場】ホテル紅や ルビーホール(諏訪市湖岸通り2-7-21)

【講 師】株式会社キッツ 取締役 代表執行役社長 河野 誠(こうの まこと)氏

【テーマ】「水素と炭素への取り組みについて」～持続可能な社会への貢献～



〈講師プロフィール〉

1988年4月東北バルブ(現順キッツ)入社。2016年4月執行役員、経営企画本部長。
2017年4月KITZ Corporation of Asia Pacific Pte. Ltd. CEO & Managing Director及びKITZ Valve & Actuation Singapore Pte. Ltd. Managing Director。2019年4月当社常務執行役員、バルブ事業統括本部長。
同6月取締役、常務執行役員、バルブ事業統括本部長。2021年3月代表取締役社長、社長執行役員。2024年3月取締役 代表執行役社長。

セミナー・プレゼンテーションスケジュール

【日時】6月26日(木)～28日(土) 10:30～15:30(最終日のみ14:30) 【会場】岡谷市民総合体育館 第一会議室 【テーマ】～未来志向企業の創造～

※2025年6月12日現在です。このスケジュールは変更になる場合もあります。

時間帯	6月26日(木)	6月27日(金)	6月28日(土)
10:00～10:30	〈会場準備〉	〈会場準備〉	〈会場準備〉
10:30～11:00	ゴルフ練習器具「かおりぼん」のご紹介 【株共進／諏訪圏工業メッセ2025実行委員会】	ゴルフ練習器具「かおりぼん」のご紹介 【株共進／諏訪圏工業メッセ2025実行委員会】	電子部品分野におけるテーピングサービスの役割 【有 I.N.T】
11:00～11:30	Microsoft AIがもたらす“共創”の時代:現場力を引き出すテクノロジーの力 【日本マイクロソフト(株)／諏訪圏工業メッセ2025実行委員会】	マイクロ放電ボール盤の開発とその応用 【有信陽精機製作所】	Microsoft AIがもたらす“共創”の時代:現場力を引き出すテクノロジーの力 【日本マイクロソフト(株)／諏訪圏工業メッセ2025実行委員会】
11:30～12:00		昆虫嗅覚由来の匂いセンシング技術による災害時ヒト探索への挑戦【国立大学法人 信州大学】	
12:00～12:30		DXの本質とAIの民 ～シルクロスではじめる具体的なAI活用～ 【武居ワークス／株式会社ユリカ】	
12:30～13:00			
13:00～13:30	インドセミナー 講演①「なぜこれからインドを目指すべきなのか」 講演②「なぜインドの成長に日本の中小企業の力が必要とされているのか」 【日本貿易振興機構(ジェトロ)長野貿易情報センター／諏訪圏工業メッセ2025実行委員会】	諏訪圏のものづくりの品質向上を目指して ～計測器管理を基軸とした「品質管理」と、組織でつくる「品質保証」の効果的運用～ 【(一財)日本品質保証機構(JQA)】	「長野高専の新しい魅力の発信」 【国立高専機構 長野高専】
13:30～14:00			
14:00～14:30	多業種に対応、カスタマイズ可能な中小製造業向け生産(販売)管理システム「電脳工場」をご紹介 【株エクス】	生産管理システム「ProAxis」のご紹介 【キッセイコムテック(株)】	
14:30～15:00		世界の3Dプリンター最前線 【株マイクロジェット】	
15:00～15:30			閉会式

同時開催

◆DTF国際ワークショップ in 諏訪

【日 時】6月25日(水) 13:30～17:00

【会 場】テクノプラザおかや(岡谷市本町1-1-1)

【内 容】国内外の企業、大学、専門機関のプレゼン・講演

【主 催】(公財)長野県産業振興機構(NICE)、DTF研究会、ジェトロ諏訪支所

◆第100回 塑性加工技術フォーラム

【日 時】6月27日(金) 13:00～17:15

【会 場】テクノプラザおかや(岡谷市本町1-1-1)

【テーマ】「精密プレス加工技術の最前線」

【主 催】日本塑性加工学会、諏訪圏工業メッセ2025実行委員会

◆諏訪圏の企業が開発した製品の実演

【日 時】6月26日(木)・27日(金) 13:00～14:00

【会 場】岡谷市民総合体育館 弓道場(屋外)

【内 容】ゴルフ練習器具「かおりぼん」の実演&コーチング

【主 催】株共進、諏訪圏工業メッセ2025実行委員会

◆メッセ2025出展企業によるセミナー／プレゼンテーション

【日 時】6月26日(木)～28日(土) 10:30～15:30(最終日14:30)

【会 場】岡谷市民総合体育館 西体育館 1F 第一会議室

【内 容】諏訪圏工業メッセホームページをご覧ください

【主 催】諏訪圏工業メッセ2025実行委員会

◆目指せ! 未来のものづくり人(びと) ～諏訪のものづくりの歴史と技術を知る～

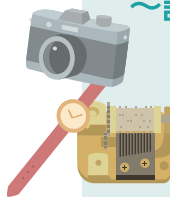
【日時】6月26日(木)～28日(土)

10:00～16:00(最終日15:00)

【会場】テクノプラザおかや(岡谷市本町1-1-1)

【内容】次世代の「ものづくり人財育成」のための“学びの場”
(映像やパネル展示、AI等の最新技術の紹介)

【主催】諏訪圏工業メッセ2025実行委員会



家族ものづくり体験コーナー

【日 時】6月28日(土) 10:00～15:00

【会 場】テクノプラザおかや(岡谷市本町1-1-1)

【内 容】◎ロボットプログラミング体験 ◎ウォッチづくり体験 ◎オルゴールづくり体験

◎ミニ四駆づくり体験 ◎バルーンロケットづくり体験

◎ワンちゃんにきゅうりレーザーキーホルダー&銅製槌目バンブルづくり体験

【主 催】諏訪圏工業メッセ2025実行委員会



※写真はイメージです。

諏訪メッセαマッチング「工場見学ツアー」

諏訪圏域には超精密・微細加工など特徴ある技術を有する企業が集積しています。諏訪圏工業メッセ2025開催に併せて、工場見学ツアー参加者を募集します。「ブースだけでは物足りない!」という方、ぜひ工場で直接製品や技法などをお確かめください!

◆岡谷セイケン株式会社【岡谷市】／製造加工及び検査工程の見学

◆株式会社平出精密【岡谷市】／本社工場見学(精密板金)・切断加工・曲げ加工・溶接・組立加工・高精度加工・絞り加工

諏訪地域美術館・博物館のご紹介

諏訪地域諏訪湖周辺は、全国でも稀に見る美術館・博物館の集積地です。幅広いジャンルを擁する芸術や文化が体験できる施設へ、諏訪圏工業メッセ2025へご来場の皆様にご紹介いたします。

◆SUWAガラスの里美術館 ◆市立岡谷美術考古館 ◆岡谷蚕糸博物館シルクファクトおかや ◆イルフ美術館 ◆小さな絵本美術館 ◆ハーモ美術館 ◆しもすわ今昔館おいでや

◆おんばしら館いさ ◆ニデックオルゴール記念館すわのね ◆諏訪市原田泰治美術館 ◆諏訪市博物館 ◆北澤美術館 ◆サンリツ服部美術館 ◆諏訪市美術館

◆諏訪湖博物館・赤彦記念館 (以上 順不同)

第5ステージ〈2022～2026〉 未来志向企業の創造 ～新たなメッセプラットフォーム～



メッセプラットフォーム

安全安心な社会の実現

成長分野の展開促進

マッチング機会の拡大

国際競争力の強化

魅力あるSUWAブランドの創造

〈第1ステージ〉
情報の発信

〈第2ステージ〉
販路の拡大

〈第3ステージ〉
飛躍への挑戦!

〈第4ステージ〉
価値ある技術の進化で
グローバルに発信

課題解決総合基地
Solution Platform

究極の技術
Ultimate Technology

世界企業との交流
Worldwide Network

地域連携
Area Connection



出展社数推移表

■諏訪圏工業メッセの出展社数・ブース数・来場者数の推移【2002～2025年】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
出展企業数	174	208	240	255	260	250	262	252	255	261
地域内企業	149	174	179	185	198	197	202	192	179	178
地域外企業	0	9	20	30	38	38	42	40	59	64
学校・研究機関・ 海外・企画 等	25	25	41	40	24	15	18	20	17	19
ブース数	229	303	330	449	460	445	465	440	456	469
地域内企業	204	265	262	319	336	351	370	340	338	336
地域外企業	0	9	37	42	53	56	62	60	87	95
学校・研究機関・ 海外・企画 等	25	29	31	88	71	38	32	40	31	38
来場者数	11,999	13,230	17,800	23,100	26,750	27,020	27,470	23,950	24,180	25,928

	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020 Web	2021 Web
出展企業数	337	332	357	403	412	422	419	425	242	227
地域内企業	201	202	215	237	225	221	229	217	144	129
地域外企業	97	99	110	123	145	156	151	170	92	94
学校・研究機関・ 海外・企画 等	39	31	32	43	42	45	39	38	6	4
ブース数	527	519	533	533	551	558	575	571	242	227
地域内企業	309	293	296	310	307	293	305	288	144	129
地域外企業	123	126	135	127	152	157	163	179	92	94
学校・研究機関・ 海外・企画 等	95	100	102	96	92	108	107	104	6	4
来場者数	24,733	26,056	26,127	27,284	27,722	27,742	28,876	27,841	16,980	56,657

	21		22	23	24	
	2022 Web	2022 リアル	2023	2024	2025	対前年比
出展企業数	70	390	340	359	340	94.7%
地域内企業	27	170	177	174	175	100.6%
地域外企業	40	171	137	167	150	89.8%
学校・研究機関・ 海外・企画 等	3	49	26	18	15	83.3%
ブース数	70	509	335	359	356	99.2%
地域内企業	27	218	167	169	167	98.8%
地域外企業	40	178	117	148	130	87.8%
学校・研究機関・ 海外・企画 等	3	113	51	42	59	140.5%
来場者数	6,178	14,553	20,230	18,769	15,039	80.1%

Webならではの「補完動画」による訴求力の拡大、Google Chrome翻訳機能によるグローバル対応が可能など、商談ツールとして大いに活用していただきました。

◆ 会期2025/6/1～2025/12/10

●ひとわざPRシートWebサイトホーム



2019年1-6月			
2019年	2018年	2017年	2016年
2019年	2018年	2017年	2016年
2019年	2018年	2017年	2016年
2019年	2018年	2017年	2016年
2019年	2018年	2017年	2016年

200-10			
90	100	110	120
80	90	100	110
70	80		

ひとわざシートとは？



●ひとわざから探す



ひとわざから探す

0001	757698-1001	NOV 2000(1)	NO 0100-01
00 0000-02	00	01-07001-00	00 00-00
00 0001-03	010000	0000	00 -0001000
00 1000-	0000	00 0000	00 0000
000			



●ひとわざから探す 金属加工



ひとわざ

年份	公司/项目名称	主要成就	评价
1980	中国第一台电子计算机	成功研制出中国第一台电子计算机	开创了中国计算机事业
1985	首次实现	首次实现... (text is blurry)	...
1990	首次实现	首次实现... (text is blurry)	...
1995	首次实现	首次实现... (text is blurry)	...
2000	首次实现	首次实现... (text is blurry)	...
2005	首次实现	首次实现... (text is blurry)	...
2010	首次实现	首次实现... (text is blurry)	...
2015	首次实现	首次实现... (text is blurry)	...
2020	首次实现	首次实现... (text is blurry)	...

諏訪圏工業メッセ「2025」の 開催効果に関する調査

～最終報告書～

2025年10月

一般財団法人 長野経済研究所

1

諏訪圏工業メッセ「2025」の成果と
今後に向けて

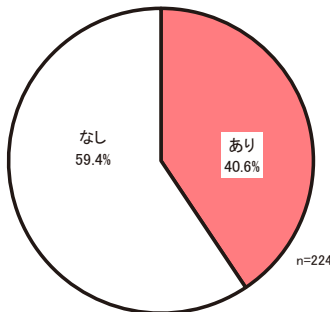
メッセ出展を契機とした商談の有無について

◇「メッセ2025」(開催直後)における新規取引先との商談の有無をみると、「あり」が40.6%で1社あたりの平均商談数は7.5先となっている。また、前回に引き続き今回も出展している企業に「メッセ2024」(前回メッセ)から現在までの商談の有無を尋ねると、「あり」が50.0%で平均商談数は10.8先となった。

◇県内外の幅広い業種の来場者が訪れるメッセは、出展社が製品や技術を効果的にPRできる場となっており、企業間のマッチングの場として機能してきた。こうした中、岡谷市での開催は3回目となったが、従前と変わらず、重要な商談獲得の機会となっていることがうかがわれる。

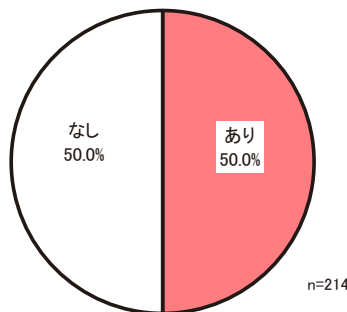
出展から本調査実施時点までの商談の有無

	1社あたり
平均商談先数	7.5先



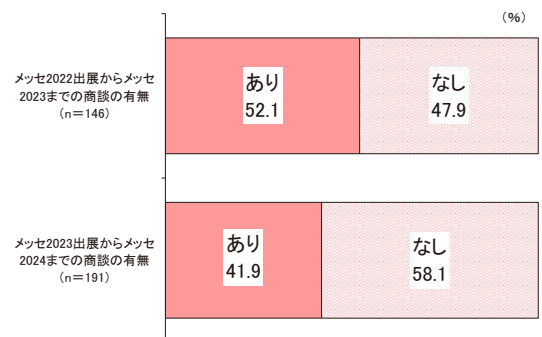
メッセ2024出展からメッセ2025出展までの商談の有無

	1社あたり
平均商談先数	10.8先



(参考)

	メッセ2022出展からメッセ2023までの商談の有無	メッセ2023出展からメッセ2024までの商談の有無
平均商談先数	11.0先	15.6先



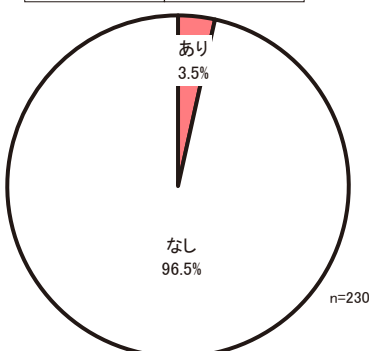
メッセ出展を契機とした受注の有無について

◇「メッセ2025」(開催直後)における受注獲得状況をみると、3.5%の企業が「受注あり」と回答し、1社あたりの平均受注先数は3.0先となっている。

◇また、「メッセ2024」(前回メッセ)開催から1年も経過していないが、この間に17.7%の企業が受注を獲得し、平均受注先数は3.1先である。メッセをきっかけとして、継続的にコミュニケーションを行うことが、受注獲得の重要なポイントであることが分かる。

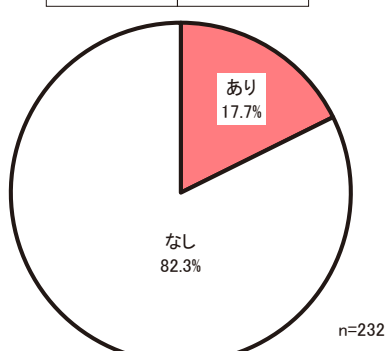
出展から本調査実施時点までの受注の有無

	1社あたり
平均受注先数	3.0先



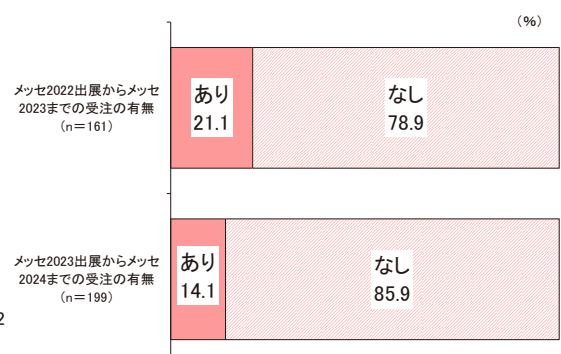
メッセ2024出展からメッセ2025出展までの受注の有無

	1社あたり
平均受注先数	3.1先



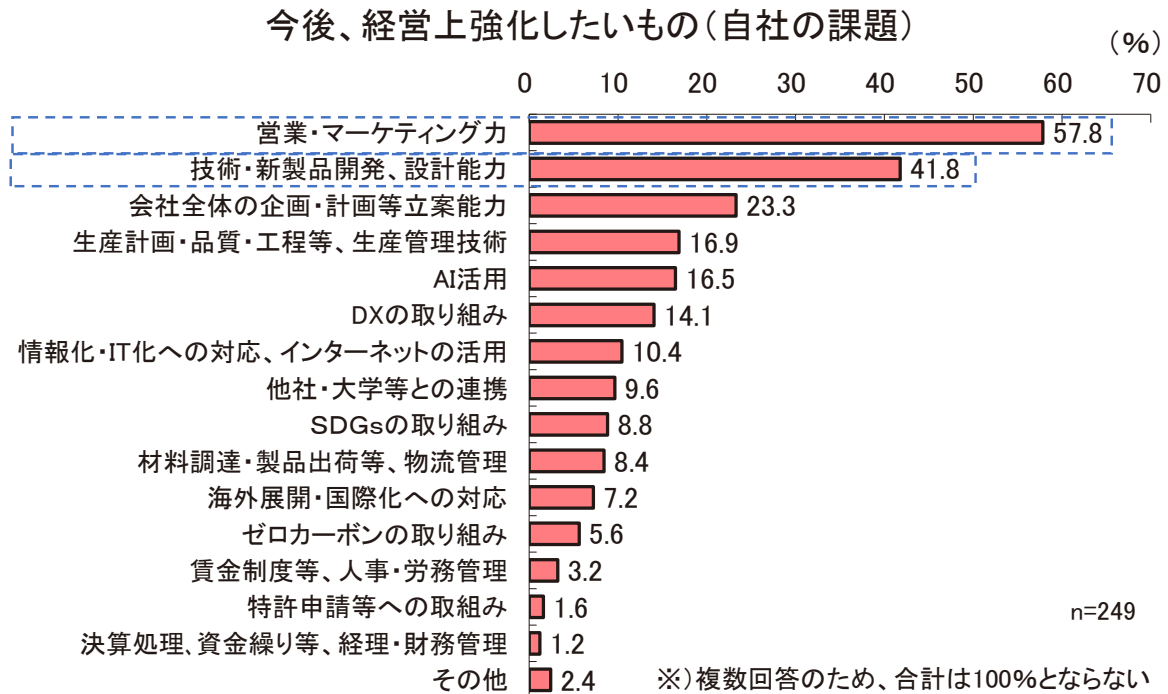
(参考)

	メッセ2022出展からメッセ2023までの受注の有無	メッセ2023出展からメッセ2024までの受注の有無
平均受注先数	3.3先	3.3先



出展社の課題は販路開拓や新製品開発

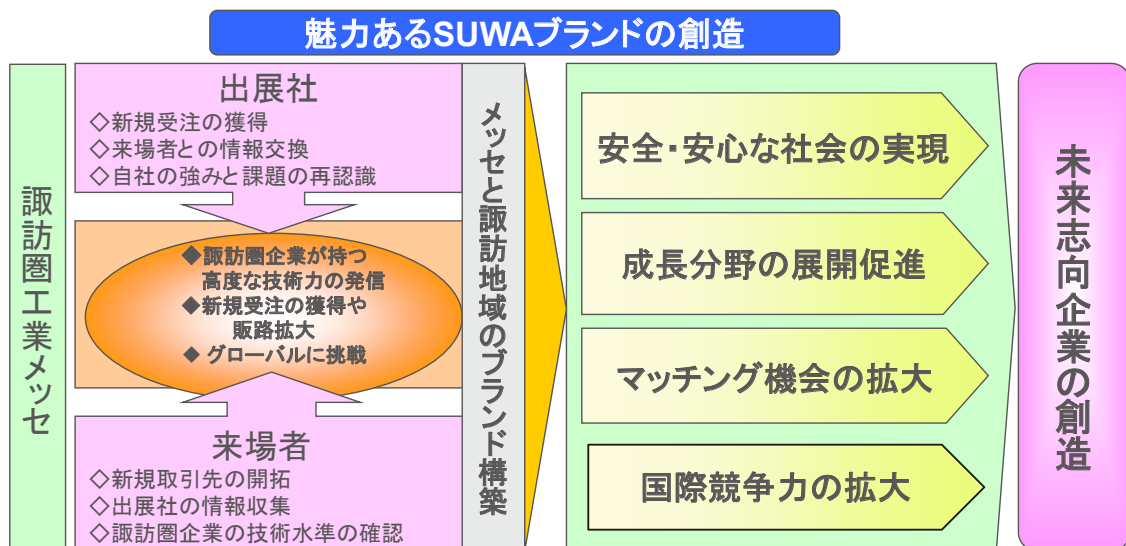
◇ 自社で今後強化したいもの（自社の課題）は、「営業・マーケティング力」が57.8%と最も高く、次いで「技術・新製品開発、設計能力」が41.8%となり、多くの企業で新たな販路開拓や新製品の開発を課題として捉えている。



地域の強みを生かした魅力あるSUWAブランドの創造を

◇ 24回目の開催となった諏訪圏工業メッセは、諏訪圏企業が持つ高度な技術力を発信するとともに、出展社の新規受注獲得や販路拡大の場としてブランド力を高めている。本メッセのもたらす経済効果は大きく、ものづくりに関心の高い学生の来場もみられるなど地方創生の一翼を担うイベントとなっている。

◇ 各種企画の取り組みは定着しており、効率的な情報収集や商談のきっかけ作りが出来るなど出展社・来場者から評価されている。超精密・微細加工技術を有する中小企業の集積と、豊富な地域企業OB人材を活用し、地域全体で魅力あるSUWAブランドを創造し、国内外に発信していくことが求められる。



来場者アンケート調査の概要

- 調査日 : 2025年6月26日～28日
- 調査対象: 「諏訪圏工業メッセ2025」来場者
- 調査場所: メッセ会場出口
- 調査方法: iPad端末入力
- 回答者数: 821人
 - ※各設問ごとに無回答は除き集計
 - ※グラフ等の回答割合については四捨五入して表記しており、合計が100にならない場合がある
- 調査項目:
 - ・ 来場者の職業、事業分野、職種、役職
 - ・ 見学経験
 - ・ 住所(会社所在地)
 - ・ 来場の目的、成果、見学(滞在)時間
 - ・ 日程、主な交通手段、宿泊地
 - ・ 宿泊費、食事・土産代等の予算
 - ・ 今後強化したいもの
 - ・ 本年実施した企画
 - ・ 2箇所開催に対する評価 など

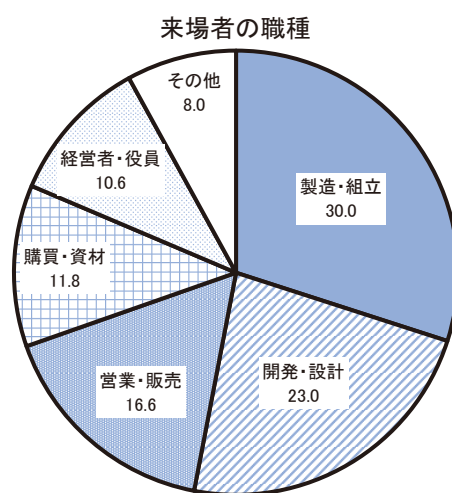
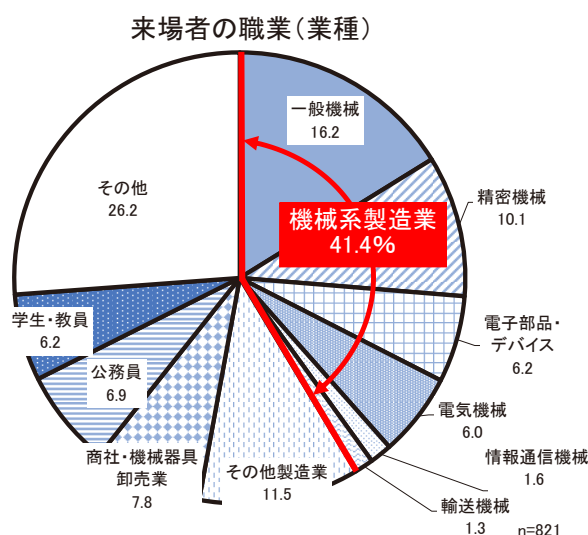
出展社の成果・効果に関する調査の概要

- 調査時期: 2025年6月30日～7月18日
- 調査対象: 「諏訪圏工業メッセ2025」
出展企業・大学等340先
- 調査方法: PC端末入力、Eメール、FAX
- 有効回答: 265事業所 (有効回答率77.9%)
 - ※各設問ごとに無回答は除き集計
 - ※グラフ等の回答割合については四捨五入して表記しており、合計が100にならない場合がある
- 調査項目:
 - ・ 出展社の業種、得意技術
 - ・ 出展の目的、事前活動、目標
 - ・ 出展のための費用
 - ・ 出展によるビジネス面の効果
 - ・ 出展によるビジネス面以外の効果
 - ・ 今後強化したいもの
 - ・ 本年実施した企画の評価およびその理由
 - ・ 本メッセ全体の評価およびその理由
 - ・ 来年度出展希望、岡谷市開催に関する評価など

1. 来場者アンケートの結果—来場者の職業(業種)、職種—

7

- ◇ 「メッセ2025」来場者の職業(業種)は、「一般機械」(16.2%)や「精密機械」(10.1%)などを中心に機械系製造業が41.4%と最も多くなった。
- ◇ 製造業以外では「商社・機械器具卸売業」(7.8%)、「公務員」(6.9%)、「学生・教員」(6.2%)などの来場もあり、本メッセは幅広い層から関心を集めている。
- ◇ 来場者の職種は、「製造・組立」が30.0%と最も高い割合となり、次いで、「開発・設計」(23.0%)、「営業・販売」(16.6%)、「購買・資材」(11.8%)の順となった。



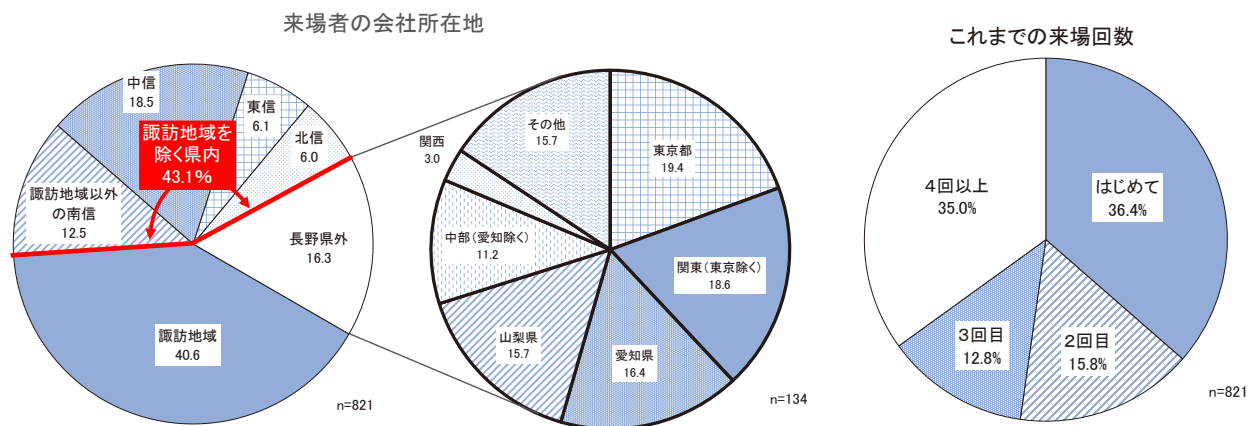
n=434

来場者の住所、来場回数

◇来場者の住所は諏訪地域内からが40.6%と最も高く、諏訪地域を除く県内からが43.1%となった。また、長野県外からの来場者は16.3%となった。

◇県外からの来場者は東京都や愛知県、山梨県を中心として、関東地方や中部地方が8割を超えている。

◇これまでの来場回数は「はじめて」が36.4%と最も多く、継続開催で認知度が向上している。一方、「4回以上」の来場者は35.0%と、リピーターが定着している状況がうかがえる。

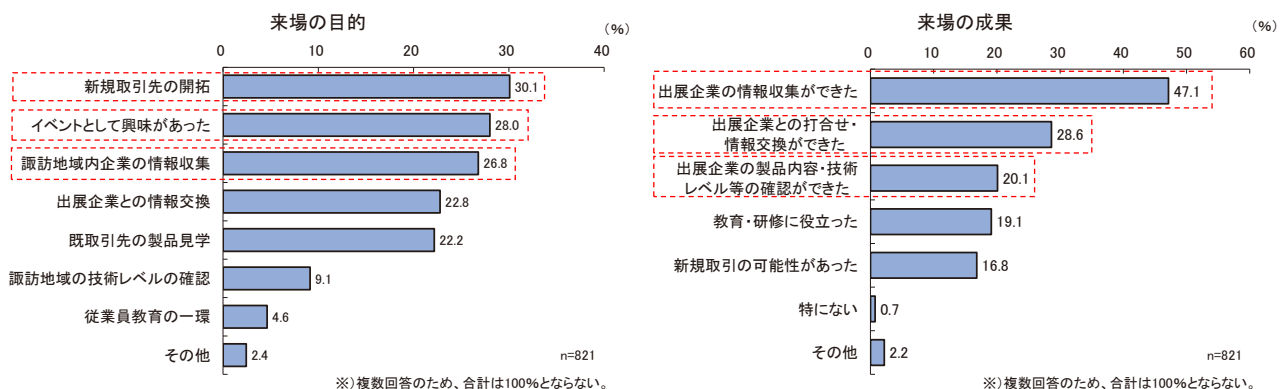


来場の目的と成果

◇来場の目的で多かった回答は「新規取引先の開拓」が30.1%と、取引拡大の機会として来場者の関心を得ている。

◇「新規取引先の開拓」は、23年の19.5%から24年は29.4%と、9.9ポイント上昇した後、25年も引き続き高い回答率を維持しており、取引拡大の機会としての魅力が高まっている。

◇来場の成果は、「出展企業の情報収集ができた」が47.1%となったほか、「出展企業との打合せ・情報交換ができた」(28.6%)、「出展企業の製品内容・技術レベル等の確認ができた」(20.1%)と来場の目的にかなう成果が出ている。加えて、「教育・研修に役立った」が19.1%となり、社員教育・研修の一環としても機能していることがわかる。

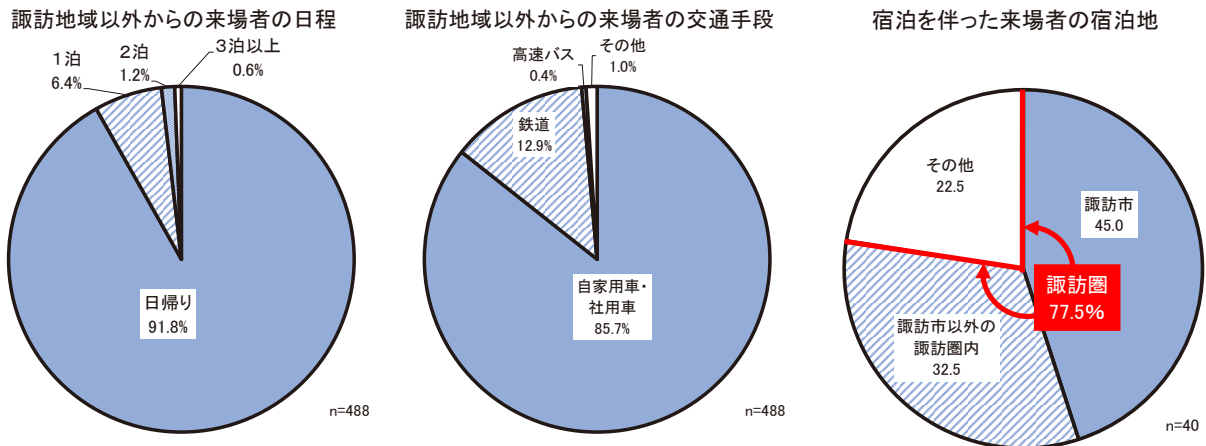


諏訪地域以外からの来場者の日程、交通手段

◇諏訪地域以外からの来場者の日程については、県内からの来場者が多いことから「日帰り」が91.8%と最も高くなった。宿泊は、「1泊」が6.4%と最も高くなった。

◇交通手段も、例年と同様「自家用車・社用車」が85.7%と最も多くなった。

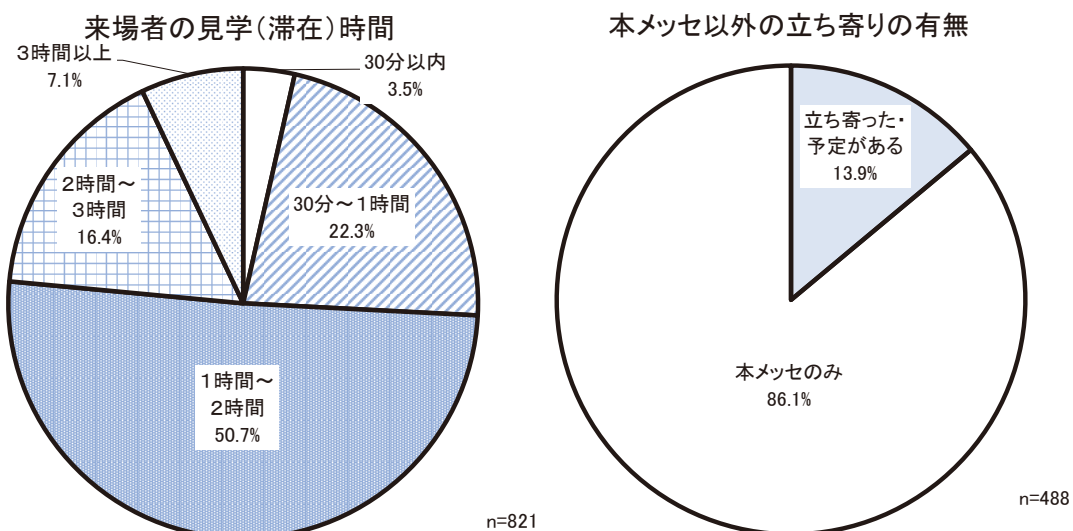
◇宿泊を伴った来場者の宿泊地は、諏訪市での宿泊利用が45.0%と最も多く、諏訪市以外の諏訪圏内での宿泊利用と合わせると約8割の来場者が諏訪圏内で宿泊施設を利用しており、地域経済にも本メッセは貢献している。



来場者の見学(滞在)時間、本メッセ以外への立ち寄り

◇来場者の見学(滞在)時間は「1時間～2時間」が50.7%と最も高い割合を占めた。次いで「30分～1時間」(22.3%)、「2時間～3時間」(16.4%)となった。

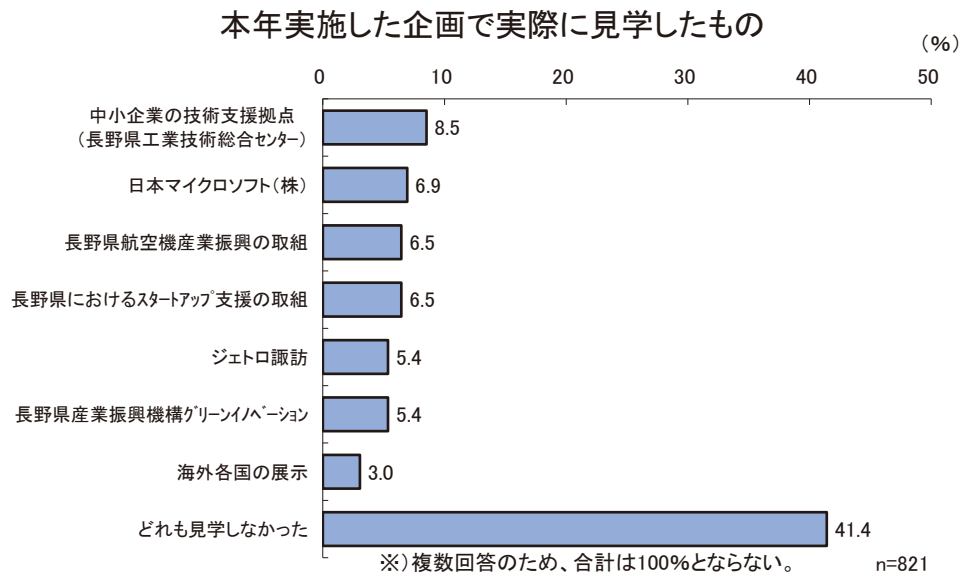
◇本メッセ以外へ「立ち寄った・予定がある」は13.9%となった。その立ち寄り先としては、取引先への訪問のほか、諏訪周辺地域の観光などがあつた。



本年実施した企画で実際に見学したもの

◇本年実施した企画で実際に見学したものは、「中小企業の技術支援拠点（長野県工業技術総合センター）」が8.5%と最も高く、中小企業の技術支援に対する来場者の関心の高さがうかがわれる。このほか、「日本マイクロソフト(株)」(6.9%)、「長野県航空機産業振興の取組」(6.5%)、「長野県におけるスタートアップ支援の取組」(6.5%)が続いた。

◇一方、「どれも見学しなかった」が41.4%と24年の29.0%から12.4ポイント上昇した。

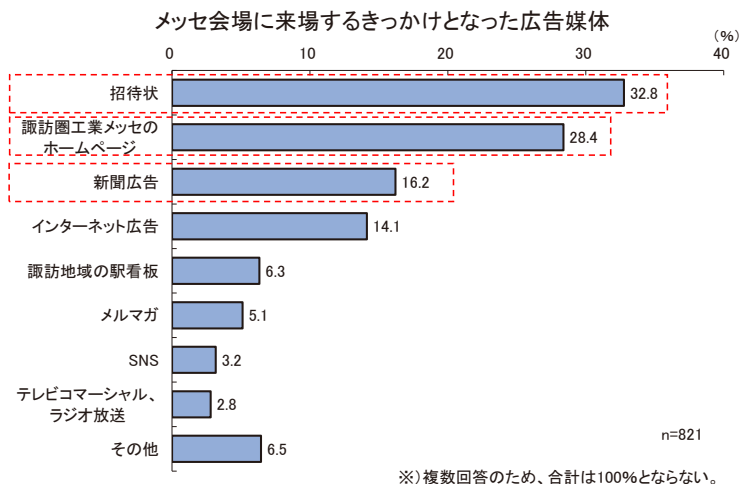


メッセに来場したきっかけ

◇メッセ会場に来場したきっかけは「招待状」が32.8%と最も高く、次いで「諏訪圏工業メッセのホームページ」が28.4%、「新聞広告」が16.2%となった。

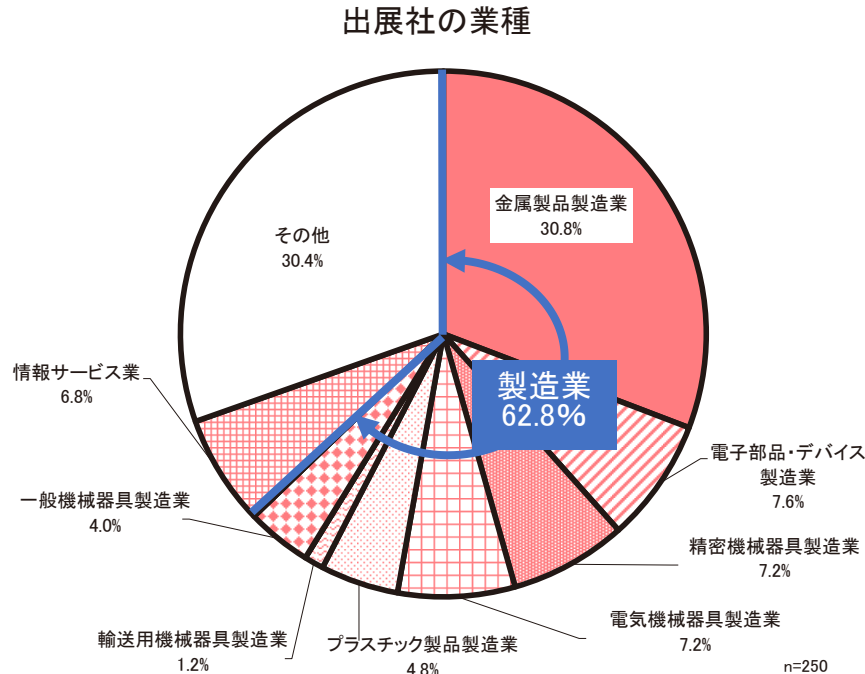
◇「諏訪圏工業メッセのホームページ」のほか、「インターネット広告」(14.1%)など、インターネットをきっかけとした回答も目立った。

◇「その他」の中では、「会社や知人、お客様からの紹介」、「学校行事の一環」、「毎年来ている・以前から知っている」などをきっかけに来場した人が多くみられた。



2. 出展社アンケートの結果―出展社の業種、出展回数―

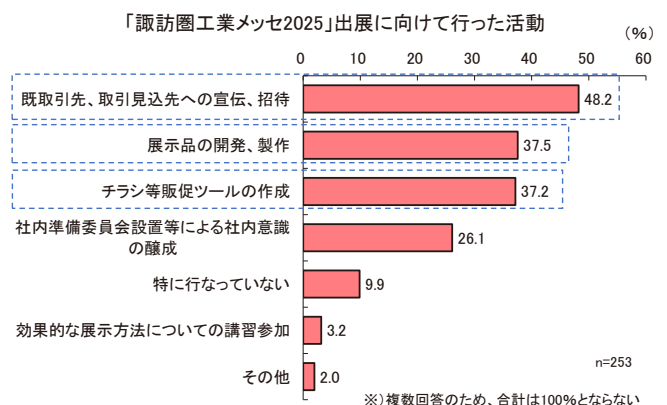
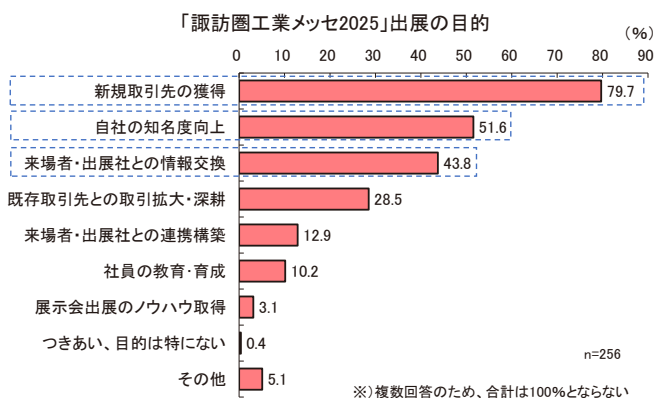
◇出展社の業種は「金属製品製造業」(30.8%)や「電子部品・デバイス製造業」(7.6%)を中心に、製造業が62.8%となった。製造業以外には「情報サービス業」(6.8%)のほか、「その他」(30.4%)では商社や大学・研究機関、建設関連等の出展があった。



出展の目的、出展に向けて行った活動

◇出展の目的では、「新規取引先の獲得」が79.7%と最も高い割合となった。次いで、「自社の知名度向上」(51.6%)、「来場者・出展社との情報交換」(43.8%)の順となった。出展社はメッセを販路・取引拡大の場として捉えていることがうかがえる。

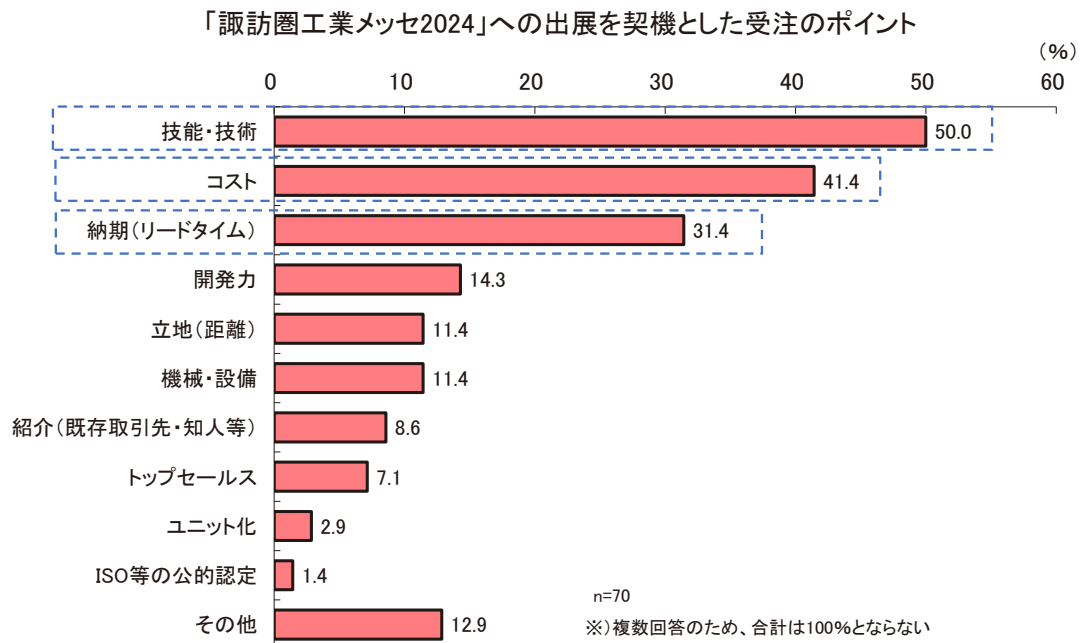
◇出展に向けて行った活動では、「既取引先、取引見込先への宣伝、招待」が48.2%と最も高い割合となった。次いで、「展示品の開発・製作」(37.5%)、「チラシ等販促ツールの作成」(37.2%)の順となっている。このように、各企業の営業活動強化や、展示品の製作等の準備を通じて社内意識を高めていることがうかがえる。



「メッセ2024」への出展を契機とした受注のポイント

16

◇「メッセ2024」(前回メッセ)への出展を契機とした受注のポイントは、「技能・技術」が50.0%と最も高い割合となった。次いで「コスト」(41.4%)、「納期(リードタイム)」(31.4%)の順となった。出展社の技術・技能やコスト競争力の高さが受注獲得の主な理由となっている。

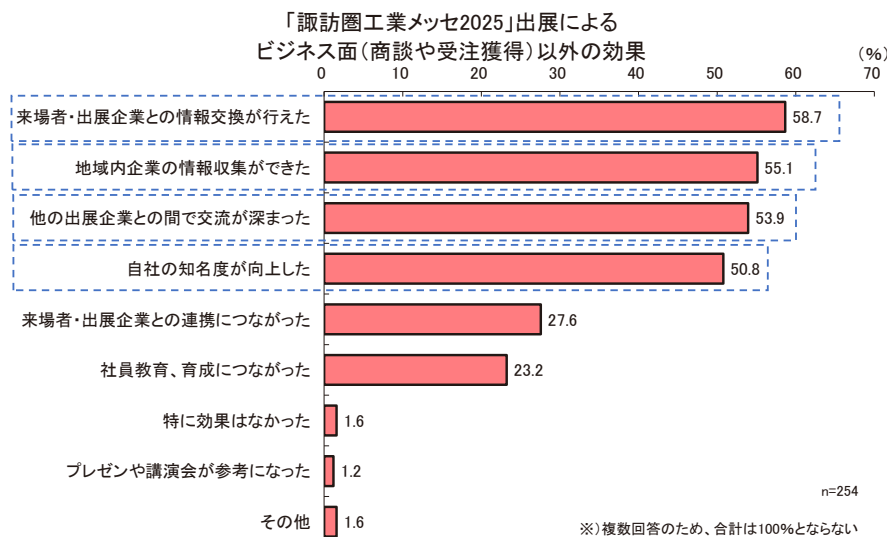


「メッセ2025」ビジネス面(商談や受注獲得)以外の効果

17

◇ビジネス面以外の効果としては、「来場者・出展企業との情報交換が行えた」が58.7%と最も高く、次いで「地域内企業の情報収集ができた」(55.1%)、「他の出展企業との間で交流が深まった」(53.9%)、「自社の知名度が向上した」(50.8%)などが続いた。各社は積極的に情報交換や情報収集を行っている。

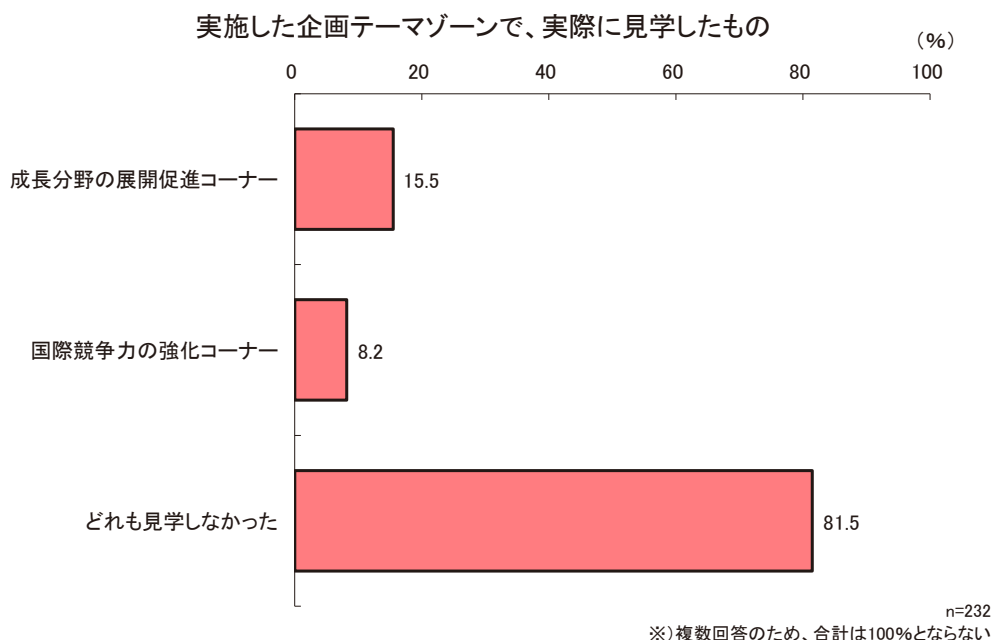
◇P15の「出展の目的」において、「自社の知名度向上」や「来場者・出展社との情報交換」が上位となっており、本メッセは情報提供・収集、自社PRの面で出展社の期待に応えているといえる。



実施した企画テーマゾーンで、実際に見学したもの

18

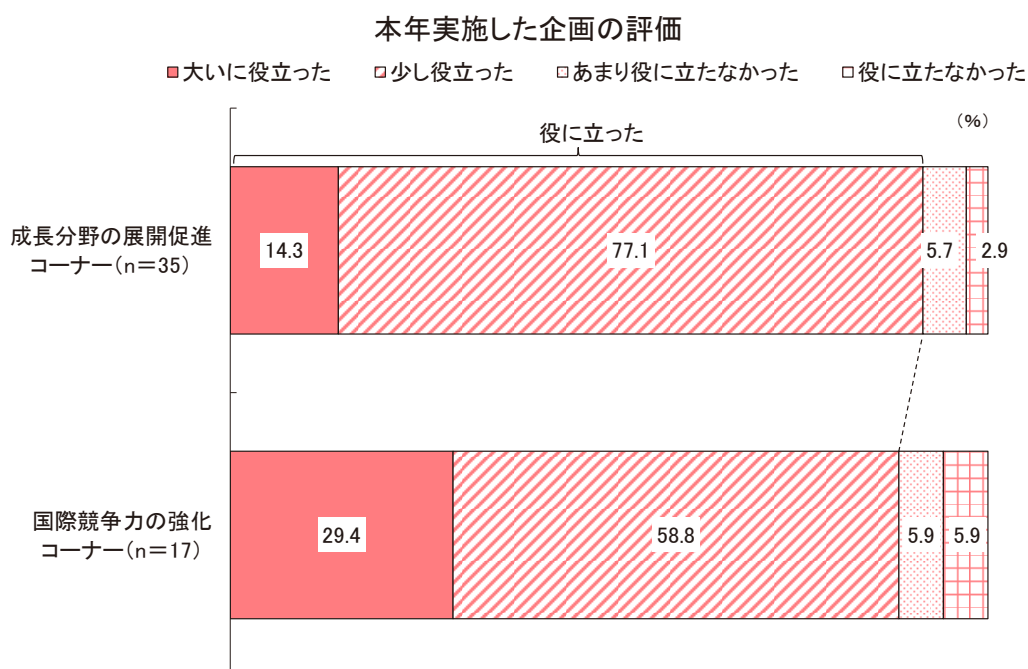
- ◇ 実施した企画テーマゾーンで、実際に見学した割合は、「成長分野の展開促進コーナー」は15.5%、「国際競争力の強化コーナー」は8.2%となった。
- ◇ また、「どれも見学しなかった」が81.5%と、前回(71.4%)から上昇した。



本年実施した企画の評価

19

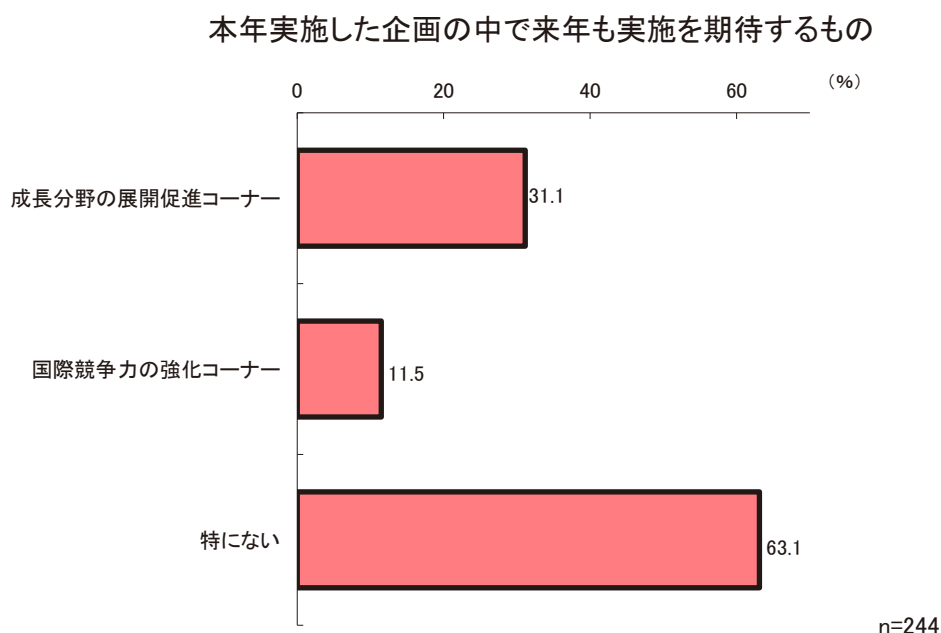
- ◇ 本年実施した企画の評価では、役に立った(「大いに役に立った」+「少し役に立った」)の割合が、「成長分野の展開促進コーナー」が9割を超えた。「国際競争力の強化コーナー」も前年から上昇し、約9割となった。



本年実施した企画の中で来年も実施を期待するもの

20

◇本年実施した企画の中で来年も実施を期待するものでは、「成長分野の展開促進コーナー」が31.1%、「国際競争力の強化コーナー」が11.5%となった。

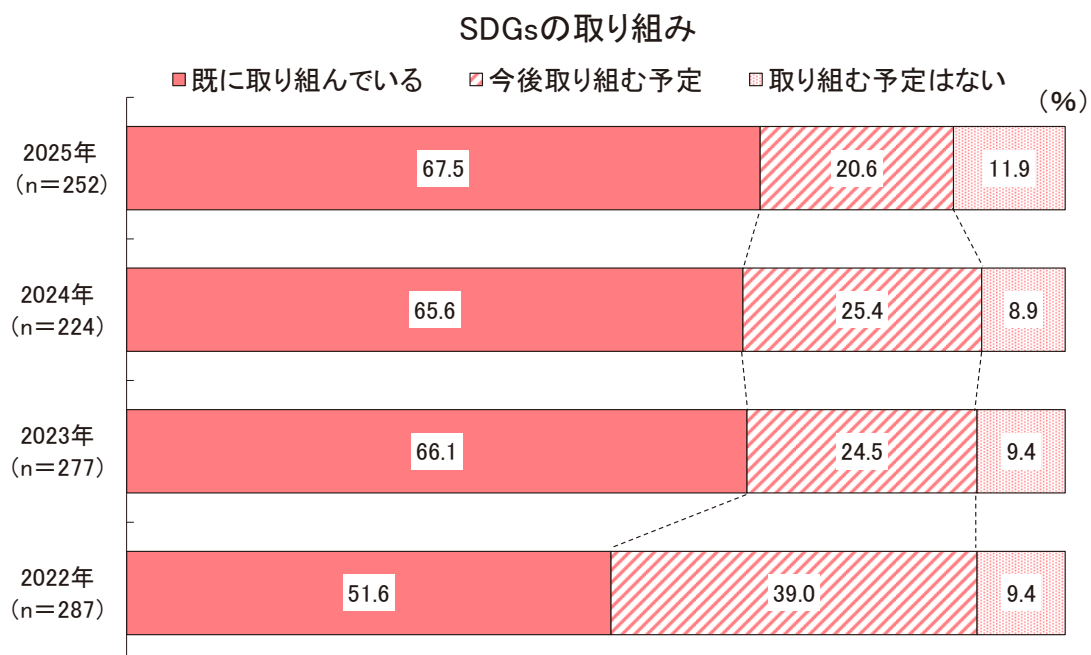


出展企業のSDGsの取り組み

21

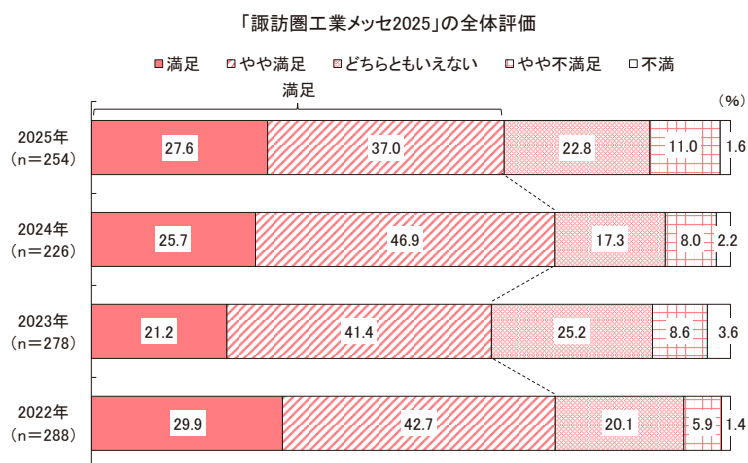
◇出展企業のSDGsの取り組みでは、「既に取り組んでいる」(67.5%)と「今後取り組む予定」(20.6%)を合わせた、約9割の企業が取り組みに前向きな意向を示した。

◇24年と比較して、「既に取り組んでいる」企業の割合は1.9ポイント増加し、約9割の企業が何かしらの取り組みを既に実施、ないしは取り組む予定があることがうかがえる。



◇メッセ出展の全体評価は「満足」と「やや満足」を合わせて64.6%となった。その理由として、「地元企業との交流」などの情報収集や、「自社の知名度の向上につながった」、「新規受注につながる商談が多数あった」などの自社アピールや宣伝、今後の取引拡大につながる理由が多く挙げられた。ただ、24年と比較すると「満足」(「満足」+「やや満足」)の割合は8.0ポイント低下した。

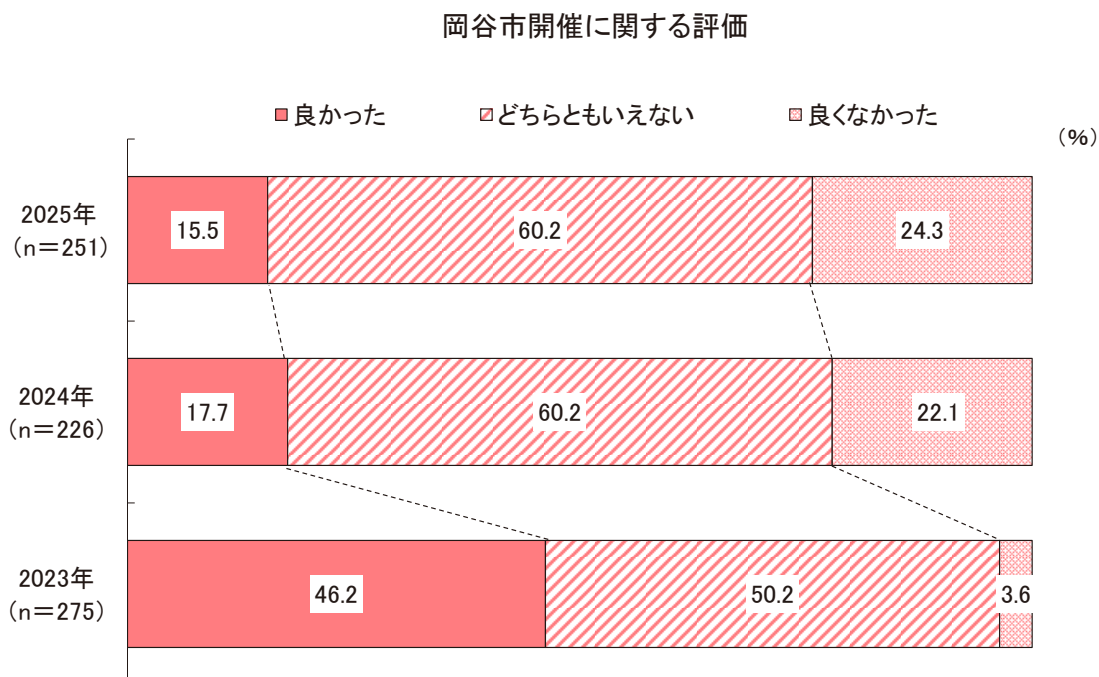
◇「やや不満」、「不満」は合わせて12.6%と、24年と比較して2.4ポイント上昇した。その理由として、「会場の気温の暑さ」、「展示エリアにより集客の差があった」など会場に関する回答が目立った。その他では、「商談目的の来客が少ない」、「会場誘導や案内がわかりにくい」、「一般客や学生が多い」といった回答があった。



岡谷市開催に関する評価

◇岡谷市開催に関する評価について、「良かった」の割合が2.2ポイント低下し、「良くなかった」の割合が2.2ポイント上昇した。

◇前回に比べ、出展者の評価がやや厳しくなったことが分かる。

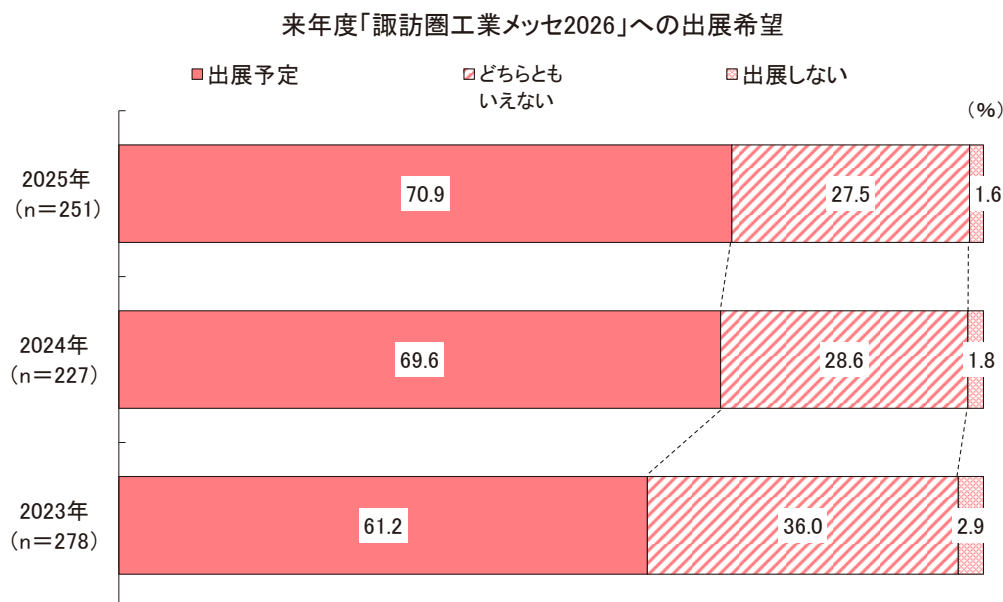


来年度「メッセ2026」出展希望

24

◇来年度の「メッセ2026」への出展希望では、70.9%の企業が「出展予定」としており、前回よりも1.3ポイント上昇している。

◇引き続きビジネス拡大や情報収集、運営方法の見直しなど出展社のニーズを満たし、出展効果を高めていくことが求められる。

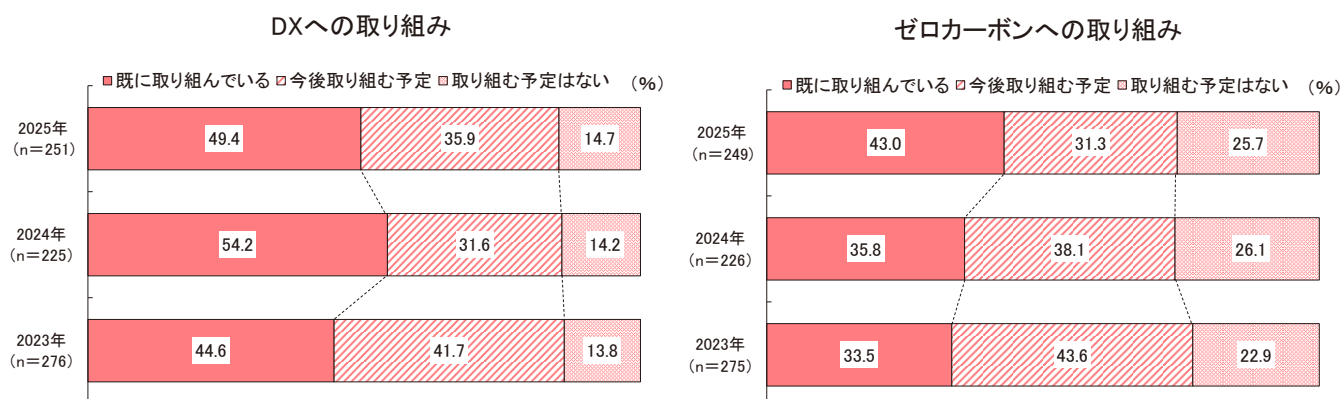


DXとゼロカーボンへの取り組み

25

◇DXへの取り組みについて、「既に取り組んでいる」先が49.4%と、前回から4.8ポイント低下した。一方、ゼロカーボンへの取組については、「既に取り組んでいる」先が43.0%と前回から7.2ポイント上昇している。

◇ゼロカーボンへの関心の高さが引き続きうかがえるほか、前年に比べ実行に移す動きに広がりが見られる。一方、DXへの関心は低下傾向にあるものの、8割の企業が何かしらの取り組みを既に実施、ないしは取り組む予定があることがうかがえる。



3. 「メッセ2025」開催による直接経済効果—来場者の直接消費額—

- ◇「メッセ2025」来場者の直接消費額（アンケートからの推計）は、23,950千円となった。
- ◇内訳は宿泊費3,738千円、食事・土産代1,764千円、その他2,306千円、交通費16,142千円（県内で消費したと考えられる交通費のみ）となった。
- ◇2024年と比較して、来場者1人あたりの消費額は増加したものの、来場者数の減少から、直接消費額は減少した。

「諏訪圏工業メッセ2025」来場者消費額の推計

来場者1人あたり消費額

	宿泊費 (円)	食事・ 土産代 (円)	その他 (円)
諏訪地域内			
県内(諏訪地域除く)	17	28	51
県外	1,508	657	821

総消費額

	来場者数 (人)	宿泊費 (千円)	食事・ 土産代 (千円)	その他 (千円)	総消費額 (千円)
諏訪地域内	6,151				
県内(諏訪地域除く)	6,482	110	183	330	624
県外	2,406	3,628	1,581	1,976	7,184
合計	15,039	3,738	1,764	2,306	7,808

＜来場者直接消費額推計の主な前提＞

- ・アンケート回答結果から地域ごとに平均消費額を算定
- ・来場者の地域比率はアンケート回答者の回答比率を使用
- ・上記により算出した地域別来場者数に平均消費額を乗じて算定
- ・交通費は県外からの来場者分も県内に入ってからのみ算定

交通費の推計

交通手段	地域	利用者数 (人)	道路料金 (円)	ガソリン代 (円)	バス代 (円)	電車代 (円)	交通費 単価(円)	総額 (千円)
マイカー	諏訪地域	6,151		182			182	1,120
	北信	782	2,280	1,441			3,721	2,910
	東信	902	0	834			834	753
	中信	2,451	760	455			1,215	2,978
	南信	1,835	900	531			1,431	2,625
	東日本	1,323	470	379			849	1,124
	西日本	361	2,140	1,138			3,278	1,183
	北信	105				5,440	5,440	573
	東信	15				6,240	6,240	94
	中信	256				840	840	215
電車	南信	60				1,020	1,020	61
	東日本	526				2,540	2,540	1,337
	西日本	165				5,440	5,440	900
	北信	0			3,400		3,400	0
	東信	0			4,960		4,960	0
	中信	15			1,100		1,100	17
	南信	0			1,100		1,100	0
	東日本	0			3,800		3,800	0
	西日本	0			3,400		3,400	0
	その他	90					2,812	254
来場者数		15,039						
(うち諏訪地域内)		6,151						16,142

直接消費額23,950千円

出展社の出展関連消費額

- ◇「メッセ2025」出展社の出展関連消費額は、総額(推計)で347,388千円となった。
- ◇内訳は、出展製品等に関する費用305,783千円、出展製品以外に関する費用41,605千円となった。

「諏訪圏工業メッセ2025」県内企業の出展関連消費額(推計)

		1社あたり(円)			全体(円)		
		2023年	2024年	2025年	2023年	2024年	2025年
出展製品等に関する費用	製品開発 (製品改良等を含む)	796,373	594,568	286,975	201,482	117,724	63,421
	部材等購入費	82,050	87,835	66,407	20,759	17,391	14,676
	設備投資費	234,044	264,100	831,540	59,213	52,292	183,770
	その他	259,636	231,648	198,715	65,688	45,866	43,916
	小計	1,372,103	1,178,151	1,383,637	347,142	233,273	305,783
	(「設備投資費」除く小計)	1,138,059	914,051	552,097	287,929	180,981	122,013
出展製品費用以外に関する費用	交通費	17,024	16,081	23,240	4,307	3,184	5,136
	飲食費	13,624	11,146	17,787	3,447	2,207	3,931
	宿泊費	40,769	25,064	41,970	10,315	4,963	9,275
	その他	174,351	74,304	92,891	44,111	14,712	20,529
	招待費	50,429	34,600	12,371	12,759	6,851	2,734
	小計	296,197	161,195	188,259	74,939	31,917	41,605
合計		1,668,300	1,339,346	1,571,896	422,081	265,190	347,388
(「設備投資費」「出展製品以外」その他)除く合計		1,259,905	1,000,942	647,465	318,756	198,185	143,089

※1社あたり単価は今回アンケートで回答があった県内企業の平均
※全体の消費額は1社あたり単価に県内からの出展企業数を乗じて推計

「メッセ2025」開催による直接的経済効果

◇「メッセ2025」開催による直接的経済効果合計は、推計で444,599千円となった。

◇内訳は、来場者支出23,950千円、出展社支出347,388千円、主催者支出73,261千円となった。

◇本メッセは、県内外から訪れる多くの来場者の支出のほか、出展社の製品開発や設備投資に関わる支出を中心に経済効果が認められる。従って、地域振興を図る上でも重要なイベントとなっている。

「諏訪圏工業メッセ2025」開催による 直接的経済効果(推計)

(千円)

	2023年	2024年	2025年
来場者消費額 (交通費を除く)	9,658	7,546	7,808
来場者交通費	23,770	19,696	16,142
①来場者小計	33,428	27,242	23,950
出展社製品費用	347,142	233,273	305,783
出展社製品外 費用	74,939	31,917	41,605
②出展社小計	422,081	265,190	347,388
③主催者経費	70,463	70,903	73,261
合計 (①+②+③)	525,972	363,335	444,599

※来場者交通費は県内分だけで試算

※出展社費用は県内出展社に限り試算

※主催者経費は主催者確認済(毎年実行委員会の予算)

4. アンケート自由記述で挙げられた主な意見(良かった点)

「メッセ2025」について良かった点

＜来場者＞

- ◆ 諏訪地域の企業の技術力に感銘を受けた。
- ◆ 技術力のある企業が多く、見学していて飽きなかった。
- ◆ 土曜日に見学できるのは非常にありがたい。

＜出展社＞

- ◆ 来場者が多く、活気のある展示会である。
- ◆ 受注に結び付きそうな商談があった。
- ◆ 岡谷市での開催は3年目となり、各所で工夫がみられ好感を持った。
- ◆ 会場が以前に比べ明るくなり、非常に良かった。
- ◆ 熱中症対策など工夫をしており、見学しやすい環境を準備して頂きありがたい。
- ◆ 限られたスペースの中で、会場レイアウトに工夫を凝らしていて良かった。
- ◆ 会場が諏訪湖の近くにあるため、観光とセットでPRできて良い。

不満だった点・改善要望事項

「メッセ2025」について不満だった点・改善要望事項

＜来場者＞

- ◆ 会場がかなり暑かった。
- ◆ 駐車場の誘導が良くない。誘導員の数が少ない印象。
- ◆ 駐車場と会場が離れていて大変だった。
- ◆ 出展社のブースが小さくて残念だった。
- ◆ ブースの位置が分かりにくいため、案内の仕方を工夫してほしい。

＜出展社＞

- ◆ 駐車場が離れていて非常に不便で、路上駐車も目立った。
- ◆ 荷物の搬入出のため、会場付近に駐車できるスペースを設けてほしい。
- ◆ 会場が高温多湿で、体調不良になった。空調設備や開催時期を工夫してほしい。
- ◆ 東側と西側など出展場所がどのように決まるのか不透明である。
- ◆ スペースが狭小で、床の重量制限や駐車場からの距離など展示の制約が増えた。
- ◆ 東側と西側で集客に差があったため、誘導の仕方を工夫してほしい。
- ◆ Wi-Fi環境など通信設備を充実させてほしい。

会場に関する主な意見

＜来場者＞

- ◆ 会場内が高温多湿だった。空調や開催時期を工夫すべき。
- ◆ 駐車場の場所が遠く、誘導もわかりにくかった。
- ◆ 企業ブースが狭く、場所もわかりにくかった。

＜出展社＞

- ◆ テクノプラザと体育館の2会場開催から、体育館に会場が集約された点は良かった。
- ◆ 会場が高温多湿で大変だった。空調設備や開催時期を工夫すべき。
- ◆ 駐車場が狭く、また会場から離れていて、機材の搬入出が大変だった。
- ◆ 体育館なので仕方がないが、搬入口が狭すぎると感じる。
- ◆ 体育館付近に飲食店がなく、食事に苦労した。キッチンカーなどの出展があれば来場者の滞在時間を延ばせるのではないか。
- ◆ 体育館内の会場動線が悪く、東側と西側で集客に差があったように感じた。
- ◆ 出展ブースの間隔が狭く通路も狭いため、隣接するブースの見学者が自社のブース前に集まって困った。

今後のあり方

諏訪圏工業メッセの今後のあり方

<来場者>

- ◆ いつも新たな発見があり、非常に有益である。開催を継続してほしい。
- ◆ 技術力を持った様々な企業があることを再認識できる機会となった。
- ◆ 出展する産業の裾野をもう少し広げてもいいのではないか。

<出展社>

- ◆ 昨今の温暖化傾向を踏まえると、6月開催は今後再考してほしい。また、スポットクーラーの導入など空調設備にはもっと配慮してほしい。
- ◆ 展示物に変化がなく、メッセのマンネリ化が気になる。今後の本メッセの目的設定などを再定義し、時代に沿った展示・運営の形を議論すべき。
- ◆ 学生の見学日を分けるか、商談専用時間を設けるなどして商談に集中できる環境にしてほしい。
- ◆ 本メッセはビジネスマッチングだけでなく地域振興の側面もあるため、出展会場付近にキッチンカーや臨時売店を設けることで地域イベント性を持たせてもよいのではないか。
- ◆ 来場者数の減少を踏まえると、もう少し県外企業の出展を増やしてもいいのではないか。

◆開会式



◆テープカット



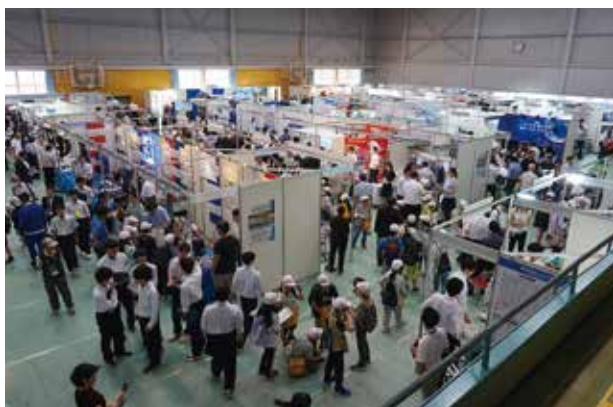
◆会場／岡谷市民総合体育館(西体育館)



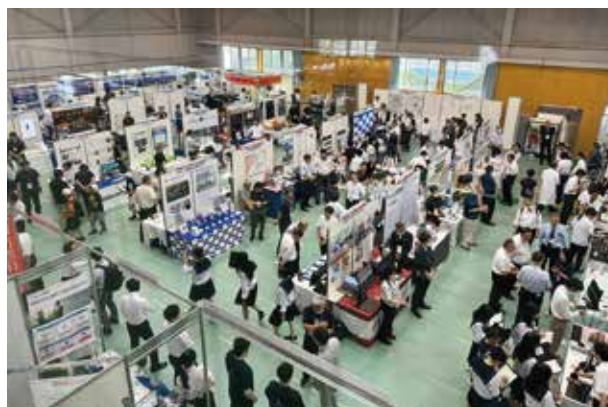
◆会場／岡谷市民総合体育館(西体育館)



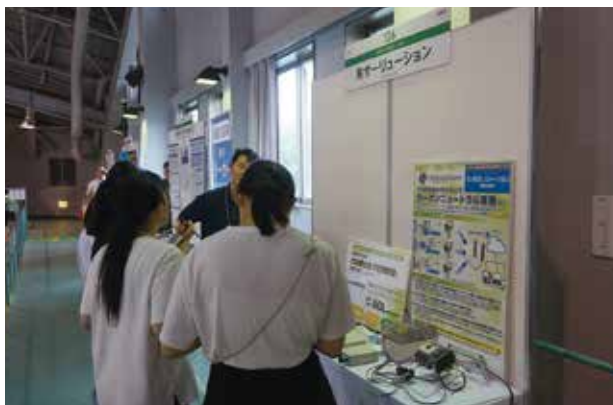
◆会場／岡谷市民総合体育館(東体育館)



◆会場／岡谷市民総合体育館(柔剣道場)



◆会場／岡谷市民総合体育館(西体育館2F)



◆企画テーマゾーン



◆プレゼンコーナー



◆シャトルバスの乗降など外の様子



◆会場／テクノプラザおかや



◆会場／テクノプラザおかや



◆諏訪圏の企業が開発した製品の実演／ゴルフ練習器具



◆記念講演会



◆家族ものづくり体験コーナー



◆家族ものづくり体験コーナー

